

山岡光広・岡田重美・小西喜代次議員が一般質問

発言順

山岡光広議員



◆新年度予算編成の基本方針◆より便利なコミバスへ甲南・甲賀の地域から甲賀病院行の直行便など、◆バリウム検診からカメラ検診へ◆一級河川砂川の廃川対策◆「ため池決壊」対策

問 甲南・甲賀から甲賀病院行のコミバス直通便を。

市長 JRとバスの乗り継ぎにご理解とご協力を。

問 コミタクの利用実績、バス停増設、甲南環状線で森尻・宝木から貴生川行を。総合政策部長 10月は1101人、11月は1195人。バス停は71カ所増設。甲南環状線の運行ルートは検討と調整。

問 コミバスのドライブブレコーダー設置、バス料金システムの毎日管理は。建設部長 38台中17台に設置、入金は毎日点検するよう改善へ。

問 胃がん検診。バリウムによる胃透視検診からABC検査とセットでカメラ検診に移行を。健康福祉部長 胃カメラ検査は、有効であり、検査時間や検査手順、さらに経済的見地からの課題を考慮し、他市の動向も視野に検討を行う。

問 一級河川・砂川(甲南町深川地先)の廃川対策を。建設部長 現行は排水路機能が保持されているので埋め戻すことはできない。今後、側溝を設置する等検討したい。

※新年度予算編成の基本方針については、岩永市政一年間と今後の在り方について具体的に問題点を質しました。

岡田重美議員



◆介護保険制度の拡充◆子どもの貧困対策 ①小中学校給食費の負担軽減・無償化を ②子どもの医療費無料化中学校卒業まで拡充を◆市営住宅の住環境整備について◆県道拡幅・改良工事に

問 介護保険料・利用料の市独自の減免制度の拡充を。特別養護老人ホームの増設が望まれるが計画は。健康福祉部長 介護保険料は市独自で負担軽減を実施、利用料も一定減免。現時点では拡充は考えていない。特別養護老人ホーム増設は、他のサービス整備も考慮のうち第7期介護保険計画に反映させたい。

問 子どもの貧困対策として、学校給食費の負担軽減・無償化を。また子どもの医療費無料化を中学卒業まで拡充を。市長 給食費負担軽減・無償化は施策間の均衡、財源の確保など慎重に検討する必要があります。医療費無料化は、10月より小学6年までを対象としたところ。更なる拡充は総合的な子育て支援施策の中で優先順位をつけながら検討していく。

問 市営住宅の老朽化・空き家が目立つが対策は。南土山市営住宅の外壁塗装工事の要望があるが対応は。建設部長 市営住宅の住替えや民間賃貸住宅の利用も推進していく。南土山市営住宅の必要な修繕については対応する。

問 県道黒川山中線、甲賀土山線、岩室北土山線の拡幅・改良工事の計画・進捗は。建設部長 黒川山中線、甲賀土山線の工事は県に要望。岩室北土山線工事は予定通り進んでいる。

小西喜代次議員



◆「甲賀市非核平和都市宣言」と取り組みの強化◆幼保・小中学校再編計画の再検討◆コミバスの無料乗車券制度を75才まで拡充◆信楽町勅旨の西恩寺橋の拡幅◆県道16号大津・信楽線の早期完成

問 「ヒバクシャ国際署名」に署名を。市長 恒久平和を願い、署名する。

問 施設の統廃合をすすめる幼保・小中学校再編計画は、立ち止まって見直してはどうか。公共施設の統廃合をすすめる市の方針との整合性はどうか。教育長 再編検討協議会の設置に向けた働きかけを行っていく。公共施設の中で特に教育施設は地域の核、子ども、地域への支えである事を十分加味して進める。

問 高齢者の日常生活、外出支援の観点から、コミバスの無料乗車券を75歳から対象に拡充を。市長 財源として約1650万円が必要。収益改善後の検討課題。

問 コミバスの信楽町朝宮線で平和堂経由便増便の反面、中学校付近を運行しなくなった。また三雲駅から水口広野台の最終便増便要望に随時対応できないか。建設部長 来年4月に対応する。

問 信楽町勅旨の西恩寺橋の拡幅、歩道の確保を求める。建設部長 現地調査をして判断する。

問 県道大津・信楽線の完成見通しと県道東信楽線の平面交差の計画はどうか。建設部長 落石、転石の発見で大幅に遅れる。栗東信楽線の平面交差も県に要望を続ける。

要求実現へ実態調査・交渉へ 日本共産党甲賀市議員団



国保財政の都道府県化に伴い国保税統一化の問題で党地方議員団として県に申入れ(11月28日)



タブレットや電子黒板を活用した土山小学校のICT授業を参観(12月7日)



仮称・西部学校給食センター建設予定地を視察(11月17日)